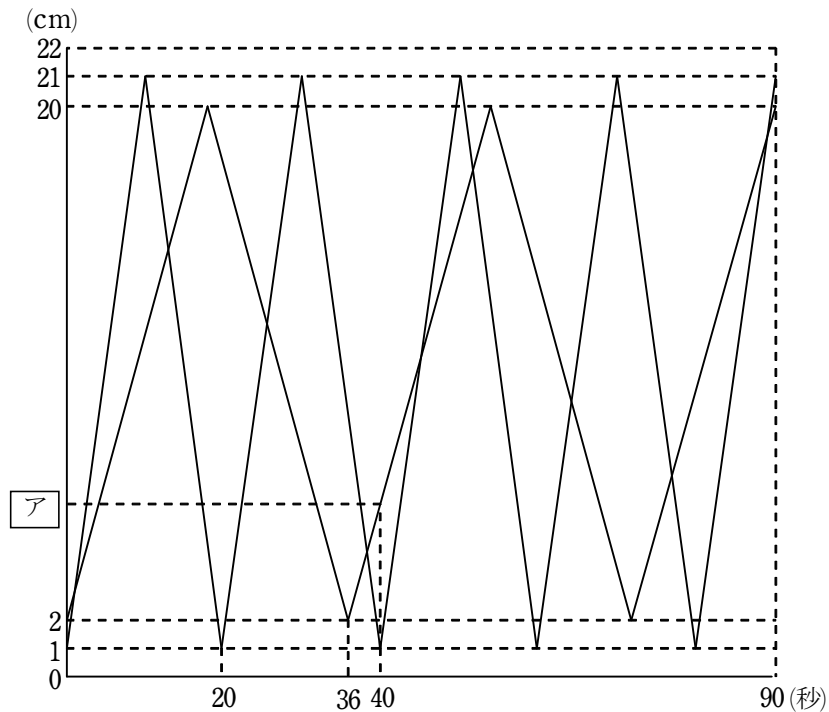
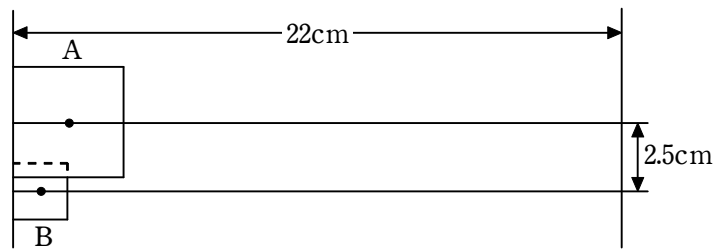


2. 1辺の長さが4 cm の正方形 A と1辺の長さが2 cm の正方形 B があります。この2つの正方形が22 cm 離れた2つの壁の間を、90秒間、往復を繰り返します。

A と B は、下の図のような状態から出発し、それぞれの正方形の対称の中心が2.5 cm 離れた直線の上にあるように動きます。下のグラフは、動きだしてから時間と、出発した側の壁から正方形の対称の中心までの距離の関係を表したものです。

- (1) 2つの正方形の速さをそれぞれ答えなさい。また、グラフの「ア」にあてはまる数を答えなさい。
- (2) 動きだしてから何秒後に、2つの正方形の重なった部分をはじめてなくなりますか。
- (3) 2つの正方形が重なっている時間の合計は何秒間ですか。



答 (1) A 秒速1 cm, B 秒速2 cm, ア 6 (2) 4秒後 (3) 26秒間